投資信託　当金庫取扱ファンド 基準価額の下落について（11 月 20 日）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
2026 年 11 月 20 日、当金庫が取り扱っている下記ファンドについて、
基準価額が前営業日比で 5%以上下落いたしましたので、お知らせいたします。
つきましては、各運用会社の案内文を掲載させて頂きます。
なお、ご覧になりたい該当の日付をクリックして頂きますと、案内文が表示されます。

＜基準価額が前営業日比で5%以上下落したファンド＞

ファンド名	運用会社	日付
たわらノーロード　日経225	アセットマネジメントOne 株式会社	11 月 20 日
しんきん　インデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信 株式会社	11 月 20 日
ジャパン半導体株式ファンド	アモーヴァ・アセットマネジメント 株式会社	11 月 20 日

アセットマネジメントOne株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1-8-2 鉄鋼ビルディング

2026 年 11 月 20 日

受益者の皆さまへ

アセットマネジメント One 株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社が設定するファンドのうち以下ファンドの基準価額が本日大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

※ 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

【基準価額 5%以上下落ファンド】(注)

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
ファンド"メガ・テック"	19,809	▲1,308	▲6.19%
One新興市場日本株ファンド	90,567	▲5,920	▲6.14%
企業価値成長小型株ファンド	19,150	▲1,202	▲5.91%
厳選ジャパン	25,490	▲1,528	▲5.66%
ビッグデータ活用　日本中小型株式ファンド	20,546	▲1,191	▲5.48%
マネックス・日本成長株ファンド	32,168	▲1,813	▲5.34%
One新興成長株オープン	21,305	▲1,186	▲5.27%
インデックスオープン・日経225	21,385	▲1,148	▲5.09%
インデックス　マネジメント　ファンド　225	14,866	▲798	▲5.09%
日経225ノーロードオープン	42,745	▲2,291	▲5.09%
新興企業日本株ファンド(資産成長型)	10,154	▲544	▲5.09%
MHAM株式インデックスファンド225	10,797	▲577	▲5.07%
たわらノーロード　日経225	34,469	▲1,840	▲5.07%
One日本成長株オープン	11,108	▲592	▲5.06%
きらぼし・みらい応援株式ファンド	10,290	▲548	▲5.06%
One小型株オープン	68,224	▲3,593	▲5.00%
One日本小型株ファンド	24,134	▲1,271	▲5.00%

当資料は4枚ものです。P．4の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

Asset Management One

商 号 等： アセットマネジメント One 株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 324 号
加入協会： 一般社団法人資産運用業協会

アセットマネジメントOne株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1-8-2 鉄鋼ビルディング

（注）ＤＣ（確定拠出年金）専用ファンド、ＥＴＦ、純資産総額１億円未満のファンド、ブルベア型ファンド等を除く。

次ページ以降に基準価額の変動要因となった主な市況の動向について記載しておりますのでご参照ください。

なお、上記ファンドにつきましては、今後の状況を注視しつつ運用を行ってまいりますので、引き続き当社投資信託をご愛顧頂きますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1-8-2 鉄鋼ビルディング

【市況の動向】

前日の米国市場では、アンソロピックの IPO（新規株式公開）は底堅く通過したものの、換金目的などの売りが出たとの見方がありました。また、半導体大手の AMD（アドバンスト・マイクロ・デバイス）が、中国事業への依存度が高く米国の半導体輸出規制強化の影響を受けやすいとの見方が広がり、株価が大幅に下落したことも重荷となりました。これらを受けて米国株式市場は下落し、日本株式市場も AI（人工知能）・半導体関連株を中心に下落しました。

【市場データの騰落率等】

	前日比	騰落率	取引終了値
日経平均株価	▲3,007.56	▲5.1%	56,436.65
TOPIX（東証株価指数）	▲148.25	▲3.9%	3,674.22

※国内指数は 11 月 20 日時点、前日比と騰落率は、11 月 19 日時点からの変化を算出
※ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメント One 作成

※　前記の市場の動向は、過去の実績であり将来の運用成果等を保証するものではありません。
※「日経平均株価」および「日経平均トータルリターン・インデックス」（以下、「日経平均株価」といいます。）は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算出する手法に対して著作権その他一切の知的財産権を有しています。
※ TOPIX の指数値および TOPIX にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など TOPIX に関するすべての権利・ノウハウおよび TOPIX にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。

Asset Management One

アセットマネジメントOne株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1-8-2 鉄鋼ビルディング

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】
●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について

［ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。］

■ お客さまが直接的に負担する費用
購入時手数料：上限3．85％（税込）
換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。
信託財産留保額：上限0.5％

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用
運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2．463％（税込）
※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。
※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメント One 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】
●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が作成したものです。
●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
●投資信託は、
1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は4枚ものです。

Asset Management One

しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104－0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号　URL: https://www.skam.co.jp

【臨時レポート】

2026 年 11 月 20 日

ご投資家の皆様へ

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

弊社公募投資信託の基準価額の下落について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026 年 11 月 20 日に弊社が運用する投資信託において、基準価額が 5%以上下落いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

基準価額および騰落率（前営業日比で 5%以上下落したファンド）

（2026 年 11 月 20 日現在）

ファンド名称	基準価額 10,000 口あたり	前営業日比	騰落率
しんきんインデックスファンド２２５	40,915 円	▲2,190 円	▲5.08%
しんきん日経平均オープン	32,542 円	▲1,747 円	▲5.09%
しんきんノーロード日経２２５	29,042 円	▲1,559 円	▲5.09%
しんきんＤＣ日経２２５株式ファンド	29,499 円	▲1,583 円	▲5.09%
しんきん国内株式インデックス（投資一任用）	22,494 円	▲1,208 円	▲5.10%
しんきん日米半導体株ファンド	21,271 円	▲1,218 円	▲5.42%

※当資料でお知らせする「基準価額５％以上下落」の基準は、ファンド騰落率が５％以上の下落が該当し、小数点以下を四捨五入して５％の下落となる場合は含んでおりません。

【参考】市場の動き

11月19日の米国市場では、半導体輸出規制の強化による業績悪化への懸念から半導体大手AMDの株価が急落し、半導体株全般に売りが波及しました。加えて、同日上場した新興 AI 企業アンソロピック株の購入資金を確保するための換金売りも、相場の重しになったとみられます。この流れを受け、20 日の東京市場でもアドバンテストなど主力半導体株が下落しました。

	11月20日	11月19日	11月18日	騰落率
日経平均株価	56,436.65	59,444.21	―	▲5.06%
日経半導体株指数	15,670.48	17,096.15	―	▲8.34%
NYSE Semiconductor Index	―	2,114.98	2,173.46	▲2.69%
ドル円	159.51	159.48	―	0.02%

（出所）Bloomberg よりデータ取得し、しんきん投信作成

以　上

しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104－0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号　URL: https://www.skam.co.jp

＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

※本資料は、ご投資家の皆様に投資判断の参考となる情報の提供を目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものですので、予告なく変更する場合があります。

※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

※投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

※特定ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より当該ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ又は同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、請求目論見書については、販売会社にご請求いただければ、当該販売会社を通じて交付いたします。

【お申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

（お客様に直接ご負担いただく費用）

- ◆ ご購入時の費用・・・購入時手数料　上限 3.3%(税抜 3.0%)
- ◆ ご換金時の費用・・・信託財産留保額　上限 0.3%

（保有期間中に間接的にご負担いただく費用）

- ◆ 運用管理費用（信託報酬）・・・純資産総額に対して、上限年率 1.628%(税抜年率 1.48%)
- ◆ その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、有価証券売買時の売買手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客様が間接的に支払う費用として、当該ファンドの資産から支払われる運用管理費用、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託に係る上記費用（手数料等）の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》
上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、しんきんアセットマネジメント投信が運用する全ての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくお読みください。

※当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

弊社ファンドの11月20日における基準価額の下落について

弊社運用ファンドにつきまして、11月20日に基準価額が前日比で5%超下落したファンドおよび基準価額の下落要因についてお知らせいたします。

【基準価額が前日比で5%を超えて下落した公募投資信託】

※ブル・ベア型は除く

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
上場インデックスファンド日経半導体株	26,042円	-2,365円	-8.3%
ジャパン半導体株式ファンド	19,441円	-1,477円	-7.1%
ジャパン半導体株式ファンド(予想分配金提示型)	5,993円	-448円	-7.0%
TOPIXゴールドプラス	8,064円	-500円	-5.8%
Tracers TOPIXゴールドプラス	8,081円	-501円	-5.8%
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	29,533円	-1,750円	-5.6%
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	8,535円	-505円	-5.6%
インデックスファンド225	16,058円	-858円	-5.1%
上場インデックスファンド日経225(ミニ)	45,338円	-2,418円	-5.1%
上場インデックスファンド225	58,842円	-3,138円	-5.1%
インデックスファンド225(日本株式)	70,326円	-3,750円	-5.1%

(ご注意)分配金をお支払いしたファンドについて

前日比は当該分配金のお支払いを含めた表示となっておりますが、騰落率については税引前分配金を再投資したものとして計算した数値を表示しております。

(ご注意)時価評価の適用時間について

上記掲載の投資信託が外国籍投信を主な投資対象とするファンド・オブ・ファンズである場合、投資対象資産や為替レートの純資産価格への適用時間は各外国籍投信の規定によります。従って、後記の市場データとは差異が生じる場合があります。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。
【本資料の最終ページを必ずご覧ください。】

【基準価額の下落要因】

19日のニューヨーク金先物相場は、米追加利上げ観測などを背景に、金利がつかない金の相対的な投資魅力が低下したことなどから、下落しました。

20日の日本株式市場では、前日の米国株式市場でAI・半導体関連株が売られたことなどを受け、同関連株を中心に大きく下落しました。また、投資家のリスク回避姿勢が強まる中、3連休を前に持ち高調整の売りもみられました。

海外主要指数	11月18日	11月19日	騰落率
NY金先物	3,741.90	3,685.50	-1.5%

国内主要指数	11月19日	11月20日	騰落率
日経平均株価	59,444.21	56,436.65	-5.1%
TOPIX（東証株価指数）	3,822.47	3,674.22	-3.9%
日経半導体株指数	17,096.15	15,670.48	-8.3%

●信頼できると判断したデータを基にアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
●騰落率について、債券利回りの場合は、変化率ではなく、利回りの変化幅を示しています。
●上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。
●当資料に示す各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜お申込時、ご換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	上限3.85%（税抜3.5%）
換金手数料	上限1.1%（税抜1.0%）
信託財産留保額	上限0.6%

＜信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用＞

信託報酬（年率）	上限4.54%（税抜4.45%） 一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。
その他費用	組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬など

※ その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※ 上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、アモーヴァ・アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。（当資料作成日現在）
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが自社で設定・運用する公募ファンドの運用状況についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会